

oa SYSTEMS

株式会社オーエー・システム・プラザ 第27期中間報告書

平成20年3月1日から平成20年8月31日まで



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

オーイー・システム・プラザグループは当社と(株)パナッシュ、(株)ディーアンドアール・インテグレイツ及び(株)ダイヤモンドエージェンシーの3社の子会社で構成されており、PC販売事業、不動産賃貸事業、及びIT・デジタルメディア・コンテンツ事業により、「IT」をキーワードにして、社会に貢献すべく事業展開しております。

IT関連業界は技術革新による変化の激しい世界ではありますが、「ITはあくまでも人と社会のためにある」という理念を忘れずに、社会に貢献するビジネスを展開してまいります。

さて、第27期中間期(平成20年3月1日から平成20年8月31日)における中間報告書をお届けするにあたり、営業の概況及び中間決算につきまして、次のとおりご報告申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融市場の混乱や、急速な原材料価格の高騰、株式市況の低迷により、景気の先行き不透明感が増し個人消費も停滞感が強まっております。

このような状況のもと、当社グループは各事業分野において活発な営業活動を推し進めるとともに、引き続き経費の削減に努め、収益力の向上に取り組みでまいりました。

当社グループにおける事業分野ごとの状況として、PC販売事業につきましては、インターネット利用を主な利用目的に絞った5万円前後の低価格小型ノートパソコンの発売によりパソコン本体の単価が下落し前年実績においても同じ期間(3月～8月の6ヶ月間)で比較した場合、既存店売上高前年比は92.4%となりましたが、既存店客数前年比においては108.7%と好調に推移しております。また店舗戦略としては、現在10店舗での営業となっており、PC DEPOT一宮名岐バイパス店につきましては、お客様に満足いただける商品とサービスをより多くの方にご利用いただけるよう、本年6月下旬に現在の売場面積約300坪から約350坪に拡張を行い増床開店いたしました。

IT・デジタルメディア・コンテンツ事業のうち、システムコンサルティング事業において(株)ディーアンドアール・インテグレイツは、主要顧客であるマイクロソフト社の他にも積極的に新規開拓を進め、顧客情報などのデータベース

を基にWEB企画からシステムの構築・運営を行い、幅広くサービスを提供し、新規顧客の開拓等により計画を上回る結果となりました。

広告事業におきまして(株)ダイヤモンドエージェンシーは、インターネットを利用したインタラクティブ部門の強化や企業のブランディング戦略支援などを行っておりますが、国内市場の景気低迷により企業の販売促進費の削減が顕著になり当中間期実績において売上は低迷しました。

ITスタッフ派遣事業におきまして(株)パナッシュは、米国のサブプライムローン問題の影響を受け、主に外資系企業の業績悪化の影響から派遣スタッフの受注が減り苦戦を強いられました。

なお、(株)パナッシュは、平成20年11月30日付をもってパナッシュ単体としての全事業を(株)ビジネスブレイン太田昭和(JASDAQコード:9658)の子会社である(株)アドックに譲渡する予定であります。

投資事業につきましては、当中間連結会計期間におけるIT・デジタルメディア・コンテンツ事業関連のM&A案件はありませんでした。

不動産賃貸事業につきましては自社所有の土地・建物を有効利用し計画通りに推移しております。

なお、当中間連結会計期間末において当社が保有している投資有価証券の時価が取得時と比べて著しく下落したため投資有価証券評価損として7百万円を計上しております。

また、当社グループのIT・デジタルメディア・コンテンツ事業における当社関係会社3社につきまして、当中間連結会計期間の業績及び米国より端を発したサブプライムローン問題から国内の景気後退による広告事業の冷え込み、また同問題の影響を直接受けた外資系金融機関からの派遣受注減などの市況の不透明感等の要因により、当社関係会社3社の株式取得時に発生したのれんの残高について、当中間連結会計期間においてその一部を減損損失として574百万円計上することいたしました。

以上のような結果により、当中間連結会計期間の業績は、売上高60億6百万円、営業損失70百万円、経常損失99百万円、中間純損失6億91百万円となりました。

通期の見通しにつきましては、米国の大手証券会社の破綻などによる日本企業の資金調達懸念や景気の後退による先行き不透明感がある中、個人消費においても原材料の高騰による物価上昇により消費傾向は停滞するものと思われる。IT関連の小売業界におきましても、5万

円前後のネット利用向け小型ノートPCの人気が高まり平均単価が下がり今後も厳しい状況が続くものと思われます。

当社グループにおけるPC販売事業においては、更なる個人消費の低迷が懸念されることに加え、下期の新規出店について当社基準における出店条件に見合う出店候補地が見つからず、出店が困難な状況であります。当中間会計期間の当社個別業績においては営業利益32百万円、経常利益6百万円を計上しております。またIT・デジタルメディア・コンテンツ事業においては、サブプライムローンの影響による米国の大手証券会社の破綻や大手保険会社の事業再構築などにより、システムコンサルティング事業においても企業向けシステムの受注減が懸念されることから、売上の減少が予想されます。利益面につきましては、経費の削減に努めておりますが、IT・デジタルメディア・コンテンツ事業の売上減少の影響により、減少が予想されます。

今後はパナッシュの事業譲渡により得られる経営資源を基幹事業であるPC販売事業に集中させることによって、当社グループのより一層の財務基盤の強化を図り、安定的な成長を目指す所存であります。

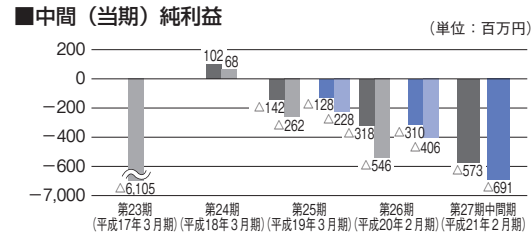
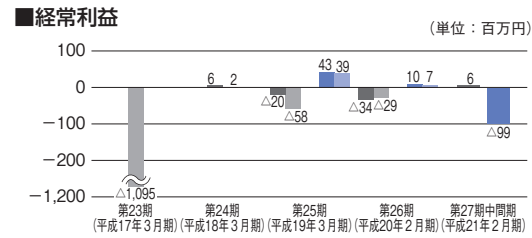
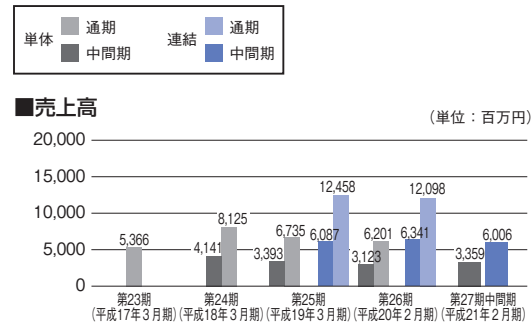
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年11月

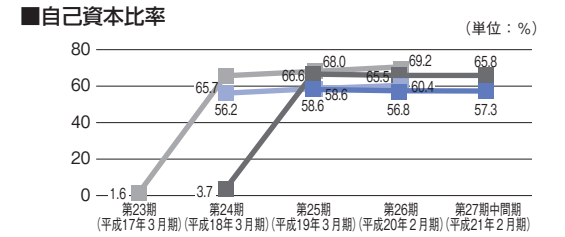
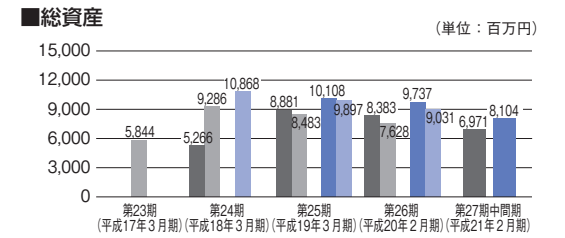
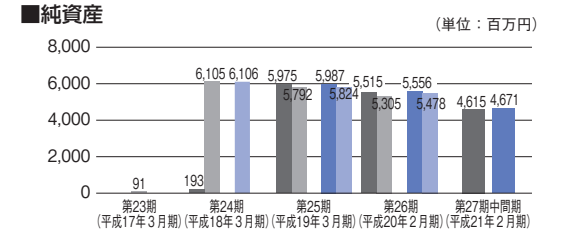


代表取締役社長 長谷川泰規

財務ハイライト



(注) 1. 平成17年3月期は決算期変更により6ヶ月の変則決算となっております。
2. 平成19年3月期中間期より中間連結損益計算書を作成しております。
3. 平成18年3月期より連結貸借対照表を作成しております。
4. 平成20年2月期は決算期変更により11ヶ月の変則決算となっております。



中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当中間期	前中間期	科目	当中間期	前中間期
	(平成20年8月31日現在)	(平成19年9月30日現在)		(平成20年8月31日現在)	(平成19年9月30日現在)
資産の部			負債の部		
流動資産	3,525,900	4,242,706	流動負債	2,180,595	2,788,758
現金及び預金	1,663,215	1,741,567	支払手形及び買掛金	830,275	1,195,644
受取手形及び売掛金	727,349	1,003,611	短期借入金	777,300	788,100
たな卸資産	1,036,257	1,079,671	1年内返済予定長期借入金	181,752	242,308
その他	105,189	420,153	1年内償還予定社債	30,000	30,000
貸倒引当金	△6,111	△2,296	未払金	126,736	295,746
固定資産	4,578,753	5,474,238	未払法人税等	15,851	43,568
有形固定資産	2,815,940	2,863,664	賞与引当金	19,250	25,333
建物及び構築物	597,601	634,710	その他	199,430	168,057
土地	2,163,624	2,163,624	固定負債	1,252,869	1,393,009
その他	54,714	65,329	社債	30,000	60,000
無形固定資産	504,237	1,139,637	長期借入金	823,392	920,534
のれん	490,204	1,120,613	退職給付引当金	116,900	123,754
その他	14,032	19,024	預り保証金	183,564	159,317
投資その他の資産	1,258,576	1,470,936	その他	99,012	129,403
投資有価証券	209,318	424,429	負債合計	3,433,465	4,181,768
差入保証金	1,024,325	1,023,231	純資産の部		
その他	24,932	23,275	株主資本	4,768,743	5,555,633
繰延資産	—	20,969	資本金	3,070,080	3,070,080
新株発行費	—	20,969	資本剰余金	2,270,757	2,817,142
資産合計	8,104,654	9,737,915	利益剰余金	△517,577	△277,072
			自己株式	△54,515	△54,515
			評価・換算差額等	△128,099	△22,847
			その他有価証券評価差額金	△128,099	△22,847
			新株予約権	30,545	23,360
			純資産合計	4,671,189	5,556,146
			負債純資産合計	8,104,654	9,737,915

中間連結財務諸表

中間連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当中間期	前中間期
	(平成20年3月1日から平成20年8月31日まで)	(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)
売上高	6,006,733	6,341,668
売上原価	4,834,378	4,905,428
売上総利益	1,172,354	1,436,240
販売費及び一般管理費	1,242,392	1,392,968
営業利益又は営業損失(△)	△70,037	43,271
営業外収益	9,568	18,896
営業外費用	38,840	51,868
経常利益又は経常損失(△)	△99,309	10,299
特別利益	125	7,660
特別損失	582,376	293,086
税金等調整前中間純損失	681,560	275,126
法人税、住民税及び事業税	9,000	34,970
法人税等調整額	447	318
中間純損失	691,008	310,415

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当中間期	前中間期
	(平成20年3月1日から平成20年8月31日まで)	(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	332,054	182,003
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,831	△485,793
財務活動によるキャッシュ・フロー	△78,448	29,544
現金及び現金同等物の増減額	227,775	△274,246
現金及び現金同等物の期首残高	1,253,888	1,852,850
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,481,663	1,578,604

中間連結株主資本等変動計算書

当中間期 (平成20年3月1日から平成20年8月31日まで)

(単位：千円)

項目	株主資本					評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
平成20年2月29日残高	3,070,080	2,817,142	△372,953	△54,515	5,459,752	△7,808	26,880	5,478,824
中間連結会計期間中の変動額								
中間純損失			△691,008		△691,008			△691,008
その他資本剰余金から利益剰余金への振替		△546,384	546,384		—			—
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)						△120,291	3,665	△116,626
中間連結会計期間中の変動額合計	—	△546,384	△144,624	—	△691,008	△120,291	3,665	△807,635
平成20年8月31日残高	3,070,080	2,270,757	△517,577	△54,515	4,768,743	△128,099	30,545	4,671,189

中間個別財務諸表

中間貸借対照表

(単位：千円)

科目	当中間期	前中間期	科目	当中間期	前中間期
	(平成20年8月31日現在)	(平成19年9月30日現在)		(平成20年8月31日現在)	(平成19年9月30日現在)
資産の部			負債の部		
流動資産	2,395,805	3,093,647	流動負債	1,349,004	1,725,468
現金及び預金	989,744	1,053,346	買掛金	429,169	640,846
売掛金	289,584	294,758	短期借入金	600,000	600,000
商品	1,009,329	1,057,876	1年内返済予定長期借入金	137,926	218,134
その他	107,147	687,667	未払法人税等	11,617	12,507
固定資産	4,575,307	5,269,875	賞与引当金	15,927	19,203
有形固定資産	2,754,008	2,792,663	その他	154,363	234,776
建物及び構築物	563,905	578,316	固定負債	1,006,328	1,141,920
土地	2,162,075	2,162,075	長期借入金	727,146	852,201
その他	28,027	52,272	退職給付引当金	50,428	52,696
無形固定資産	252,469	5,723	その他	228,753	237,022
のれん	246,796	—	負債合計	2,355,332	2,867,389
その他	5,672	5,723	純資産の部		
投資その他の資産	1,568,829	2,471,487	株主資本	4,713,246	5,514,216
投資有価証券	208,236	364,814	資本金	3,070,080	3,070,080
関係会社株式	400,000	1,138,700	資本剰余金	2,270,757	2,817,142
差入保証金	928,528	955,856	利益剰余金	△573,075	△318,490
その他	32,065	12,116	自己株式	△54,515	△54,515
繰延資産	—	19,847	評価・換算差額等	△128,010	△21,595
新株発行費	—	19,847	その他有価証券評価差額金	△128,010	△21,595
資産合計	6,971,113	8,383,370	新株予約権	30,545	23,360
			純資産合計	4,615,781	5,515,980
			負債純資産合計	6,971,113	8,383,370

中間個別財務諸表

中間損益計算書

(単位：千円)

科目	当中間期	前中間期
	(平成20年3月1日から 平成20年8月31日まで)	(平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)
売上高	3,359,666	3,123,306
売上原価	2,640,406	2,475,242
売上総利益	719,260	648,064
販売費及び一般管理費	686,333	658,954
営業利益又は営業損失(△)	32,926	△10,890
営業外収益	5,716	19,052
営業外費用	31,867	43,008
経常利益又は経常損失(△)	6,775	△34,845
特別利益	—	5,385
特別損失	573,564	282,534
税引前中間純損失(△)	△566,789	△311,994
法人税、住民税及び事業税	6,285	6,495
中間純損失(△)	△573,075	△318,490

中間株主資本等変動計算書

当中間期（平成20年3月1日から平成20年8月31日まで）

(単位：千円)

項目	資本金	株主資本			株主資本合計	評価・換算差額等	新株予約権	純資産合計
		資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他 有価証券 評価差額金		
		その他 資本剰余金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金					
平成20年2月29日残高	3,070,080	2,817,142	△546,384	△54,515	5,286,321	△7,620	26,880	5,305,581
中間会計期間中の変動額								
中間純損失			△573,075		△573,075			△573,075
その他資本剰余金から 利益剰余金への振替		△546,384	546,384		—			—
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)						△120,390	3,665	△116,725
中間会計期間中の変動額合計	—	△546,384	△26,691	—	△573,075	△120,390	3,665	△689,800
平成20年8月31日残高	3,070,080	2,270,757	△573,075	△54,515	4,713,246	△128,010	30,545	4,615,781

会社の概況

■会社の概要（平成20年8月31日現在）

商号 株式会社オーイー・システム・プラザ

本社所在地 〒460-0011

名古屋市中区大須三丁目11番19号

設立年月日 昭和58年4月1日

企業集団の事業内容 当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社、親会社1社及び連結子会社3社で構成されており、事業部門としてPC販売事業、不動産賃貸事業、投資事業及びIT・デジタルメディア・コンテンツ事業を行っております。

資本金 30億70百万円

企業集団の従業員数 212名

■役員（平成20年8月31日現在）

代表取締役社長 長谷川 泰 規

取締役副社長 大喜 章 徳

取締役副社長 佐々木 弘 株式会社ダイヤモンドエージェンシー
代表取締役社長

取締役 岡田 晃 生 管理本部長 兼 総務部部长

取締役 古川 善 健 ステラ・グループ株式会社
代表取締役社長

取締役 上野 孝 一 ステラ・グループ株式会社
常務取締役

取締役 津田 由 行 ステラ・グループ株式会社
総務人事部長

常勤監査役 藤井 弘 之

監査役 佐藤 修 一 日新化成工業株式会社
代表取締役社長

監査役 稲吉 康 司 株式会社プロジェ・ホールディングス
監査役

(注) 監査役のうち、佐藤修一、稲吉康司の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

■株式の状況（平成20年8月31日現在）

発行可能株式総数 135,000,000株

発行済株式の総数 40,410,000株

株主数 1,861名

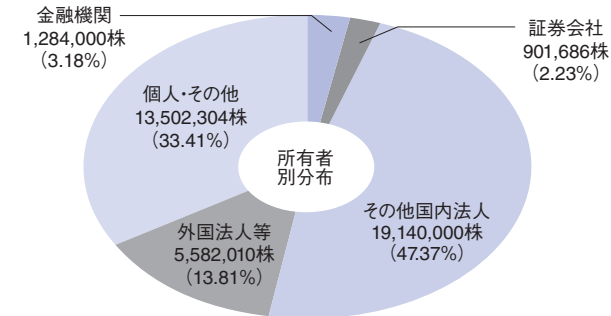
■大株主（平成20年8月31日現在）

株主名	所有株式数	議決権比率
ステラ・グループ(株)	18,295 ^{千株}	46.81%
エスアイエスセガインターセトルエージー	4,442	11.36
大喜 一 夫	685	1.75
(株)SBI証券(自己融資口)	628	1.60
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (りそな信託銀行再信託分・ シーキューブ(株)退職給付信託口)	600	1.53
イーエフジーバンクホンコン	400	1.02
古 井 章 公	386	0.98
日本証券金融(株)	375	0.95
クレディアグリコールスイスエスエー	350	0.89
久 野 英 一	303	0.77

(注) 上記には含まれておりませんが、当社は平成20年8月31日現在自己株式1,215千株を有しております。

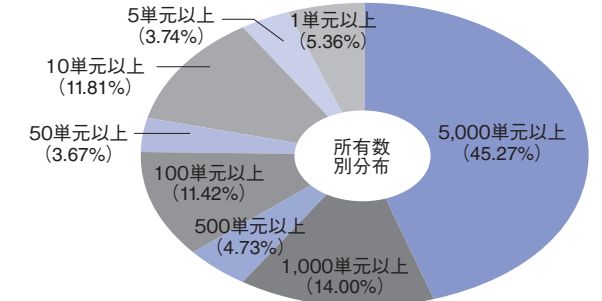
株式の状況

■所有者別株式の分布状況（平成20年8月31日現在）

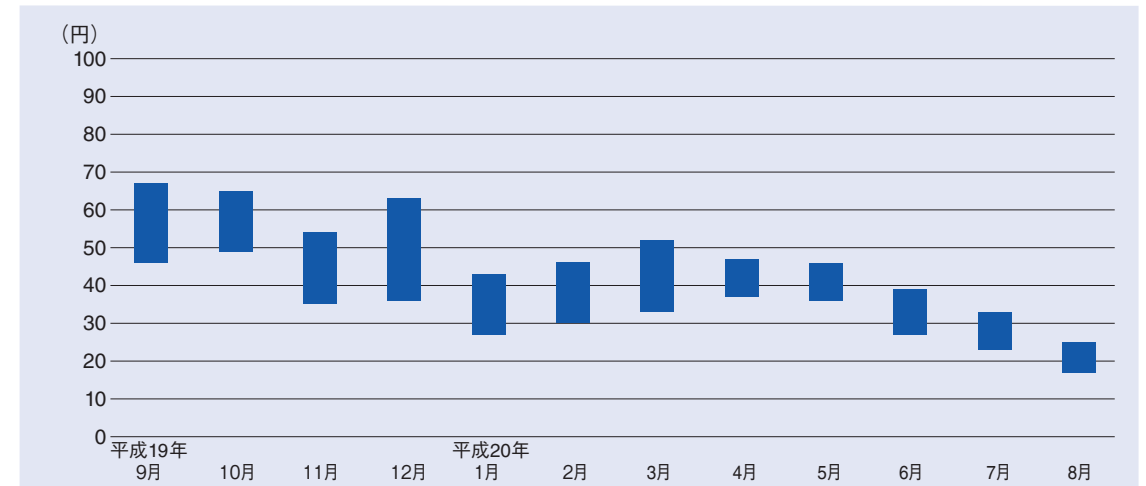


(注) 個人・その他には自己株式1,215,800株が含まれております。

■所有数別株式の分布状況（平成20年8月31日現在）



■株価チャート

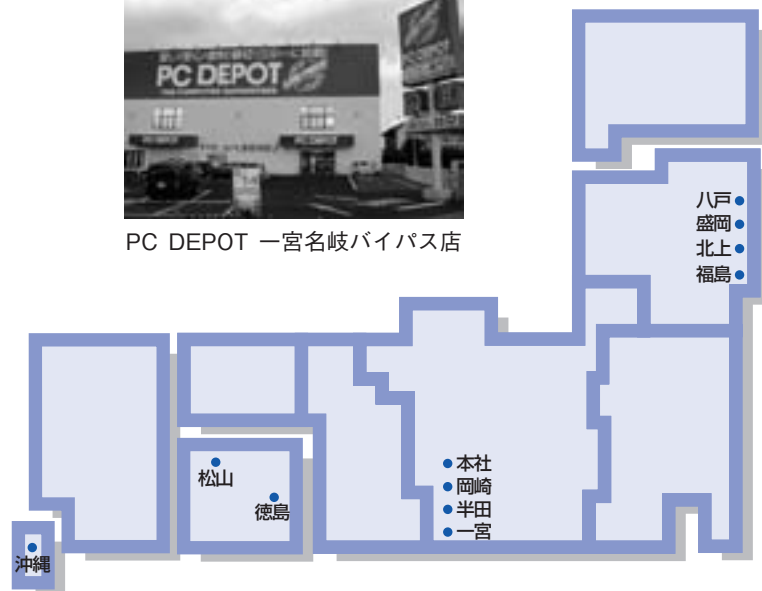


当社事業所一覧

PC DEPOT 全10店舗 (平成20年8月31日現在)



PC DEPOT 一宮名岐バイパス店



本社 〒460-0011 名古屋市中区大須3-11-19
 PC DEPOT 八戸新井田店 〒031-0816 青森県八戸市新井田西3-2-7
 PC DEPOT 盛岡仙北店 〒020-0864 岩手県盛岡市西仙北1-20-22
 PC DEPOT 北上店 〒024-0004 岩手県北上市村崎野14地割31
 PC DEPOT 福島西店 〒960-8165 福島県福島市吉倉字前田27-1
 PC DEPOT 岡崎戸崎店 〒444-0840 愛知県岡崎市戸崎町字池下5-1

PC DEPOT 半田インター店 〒475-0925 愛知県半田市宮本町5-329-1
 PC DEPOT 一宮名岐バイパス店 〒491-0022 愛知県一宮市両郷町3-7
 PC DEPOT 徳島店 〒770-8053 徳島県徳島市沖浜東1-13
 PC DEPOT 松山店 〒790-0051 愛媛県松山市生石町667
 PC DEPOT 豊見城店 〒901-0201 沖縄県豊見城市字真玉橋178

株式のご案内

■ 事業年度 3月1日～翌年2月末日
 ■ 定時株主総会 毎年5月
 ■ 配当金受領株主確定日 利益配当金 2月末日
 中間配当を実施する場合 8月31日

■ 株式事務取扱場所
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 (同連絡先) 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 0120-232-711 (通話料無料)

同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
 株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。
 電話 (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部)
 0120-684-479 (大阪証券代行部)
 インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

上場取引所 ジャスダック証券取引所

■ 公告掲載方法 公告は当社のホームページ (<http://www.oasystem.com/ir/>) をご覧ください。
 ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。

■ 会計監査人 明誠監査法人

TOPIX

インターネットで企業情報提供

当社ではインターネットによるIR (投資家向け広報活動) を発信しております。会社概要、財務データ、四半期決算、店舗展開等タイムリーな情報を提供しております。

ホームページアドレス <http://www.oasystem.com/>

oa SYSTEMS

株式会社オーエー・システム・プラザ